地域再生計画

１　地域再生計画の名称

茂原市まち・ひと・しごと創生推進計画

２　地域再生計画の作成主体の名称

千葉県茂原市

３　地域再生計画の区域

千葉県茂原市の全域

４　地域再生計画の目標

茂原市は温暖な気候に恵まれ、豊富で良質な地下資源である天然ガスと首都圏まで60ｋｍ圏内、また羽田・成田の両空港まで１時間程度という立地条件を活かし、農業・商業・工業などバランスのとれた産業に支えられて発展してきた。しかしながら景気低迷に伴う大手企業の撤退や工場の規模縮小、さらには海外企業との取引などによる産業構造の変化に伴い、企業の経営環境は厳しいものとなっている。また本市の人口は2002年10月の95,356人をピークに2019年12月には89,123人と6.5%も減少している。さらに、国立社会保障・人口問題研究所によれば、2060年には53,402人と推計されており、地域全体の活力の低下が続いていくと想定される。

転出入の状況をみても、男女ともに進学・就職時期にあたる20～24歳になる際に大幅な転出超過となっている。男性は、大学等卒業後の就職時期にあたる25～29歳では転入超過になっているものの、20～24歳の転出超過数を補う水準には至っていない。これらの若年層の市外流出は、将来の人口動態に直結するだけに、若年者に定住地として選ばれるようなまちづくりが求められている。

本市の交流人口の動向をみると、2013年の観光入込客数は129万人で県内21位の水準となっている。もっとも、観光入込客数の約７割は「茂原七夕まつり」が占めており、それ以外の観光資源が乏しいのが現状である。圏央道ＩＣの利活用及び広域連携を視野に入れた取り組みが課題となっている。

また、定住促進及び交流人口の拡大に向けて、本市の魅力をタイムリーに情報発信することも求められる。

これらの課題に対応するため、次の事項を基本目標に掲げ、社会・経済情勢の変化に対応し、安定的かつ継続的に市民の暮らしを守るとともに、自立した活力のあるまちの実現に向けた取り組みを進めていく。

・基本目標１　産業が力強く成長するまち
・基本目標２　結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち
・基本目標３　市民の活力と賑わいにあふれるまち
・基本目標４　地域力が暮らしを支えるまち

【数値目標】

５－２の①に掲げる事業	ＫＰＩ	現状値（計画開始時点）	目標値（2024年度）	達成に寄与する地方版総合戦略の基本目標
ア	市内事業所数	3,303	3,560	基本目標１
ア	市内従業者数	33,661	37,200	基本目標１
ア	「雇用の場が確保されている」と思う市民の割合	10.7	20.0	基本目標１
イ	合計特殊出生率	1.24	1.29	基本目標２
イ	子育てを「楽しいと感じることの方が多い」市民の割合	59.6	75.0	基本目標２
ウ	20～39歳の社会移動数	▲140.8 (H27～H30平均)	▲70	基本目標３
ウ	有効求人倍率（ハローワーク茂原）	1.14	1.39	基本目標３
ウ	観光入込客数（延べ人数）	1,191,924	1,418,864	基本目標３
エ	茂原市に誇りや愛着を持っている市民の割合	47.7	75.0	基本目標４
エ	茂原市に「ずっと住み続けた	41.4	65.0	基本目標４

	い」市民の割合			
エ	地域行事等へ「参加している」市民の割合	33.1	55.0	基本目標４

５　地域再生を図るために行う事業

５－１　全体の概要

５－２のとおり。

５－２　第５章の特別の措置を適用して行う事業

○　まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【Ａ２００７】

①　事業の名称

茂原市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア　産業が力強く成長するまち事業

イ　結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち事業

ウ　市民の活力と賑わいにあふれるまち事業

エ　地域力が暮らしを支えるまち事業

②　事業の内容

ア　産業が力強く成長するまち事業

将来にわたる持続可能なまちづくりの源泉である「雇用の場」の創出に向け、2017 年度に分譲を開始した「茂原にいはる工業団地」への成長産業の立地を促進するとともに、既存産業の競争力強化や地域資源を活かした新産業の創出を促進する。

・企業立地促進事業

・課題解決型の新たな産業の創出事業

・消費者との交流機会の拡大事業　等

イ　結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち事業

結婚・妊娠・出産・子育て、それぞれのステージで希望がかなうよう、切れ目なく総合的に支援する。また、希望をかなえるために不可欠な「雇用の場」の創出による経済的基盤の安定とあわせ、地域や企業の支援を

充実することにより、「まち」全体で子育てを応援する機運を高める。

・総合的な結婚支援の推進事業

・妊娠の希望に応える支援事業

・子育てしやすい家庭づくりの推進事業　等

ウ　市民の活力と賑わいにあふれるまち事業

地元雇用の促進や子育て環境の充実などにより、市民が「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めるとともに、地域資源の活性化や創出、近隣地域をはじめとする広域連携の強化、まちの魅力の発信などにより、交流人口の拡大を図り「住んでみたい」と思われるまちづくりを目指す。

・企業の人材確保・育成に対する支援事業

・スポーツ活動の推進と参加機会の充実事業

・シティプロモーションの積極的な展開事業　等

エ　地域力が暮らしを支えるまち事業

人口減少や高齢化社会に対応しながら、市民が心身ともに安心・安全に暮らすことができ、住みよいまちづくりに向け、市民の主体的なまちづくりへの参画を促進する。また、地域交通ネットワークの構築や圏央道の利活用により、地域と地域をつなぎ、市内外の交流を促進しつつ、外房地域の拠点都市としての都市機能を充実させる。

・市民の自発的な活動の促進事業

・見守りの強化による犯罪抑止力の向上事業

・まちづくりと連携した公共交通ネットワークの構築事業　等

※　なお、詳細は茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③　事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（ＫＰＩ））

４の数値目標に同じ。

④　寄附の金額の目安

30,000 千円（2020 年度～2024 年度累計）

⑤　事業の評価の方法（ＰＤＣＡサイクル）

設定した事業の KPI に対する達成度を内部評価した後、外部有識者で構成する検証機関により、毎年度８月頃に効果の検証を行う。また、外部組織の検証結果を踏まえ、議員全員協議会で事業成果や効果の検証を行い、茂原市

のＷＥＢサイトにより公表を行う。

⑥　事業実施期間

2020 年４月１日から 2025 年３月 31 日まで

６　計画期間

2020 年４月１日から 2025 年３月 31 日まで